

市役所に
ご来庁の皆様へ
農業委員会事務局
は、市役所新館4
階にあります。

農業ひろさき

2012年12月1日 (第82号)
(平成24年12月1日)

編集と発行
弘前市農業委員会
〒036-8551
弘前市大字上白銀町1-1
☎(0172) 40-7104

りんご収穫祭

11月3日～11日、市りんご公園にて、りんごのPR及び消費拡大を目的とした「りんご収穫祭」が開催されました。

今年の「りんご収穫祭」は、10月から11月に催された「弘前りんご博覧会」と連動して、弘前産りんごを内外にアピールしました。

園内では「りんご収穫体験」「津軽りんご節世界大会上位者の演技披露」「りんごにちなんだゲーム大会」など、りんごに親しむイベントのほか「津軽三味線の演奏」「地元出身のアーティストらのライブ」など多彩なイベントが日替わりで行われました。

また、りんごや農産物の販売テントなども並び、多くの来場者で賑わっていました。



出来秋に感謝!
催し!

収穫祭in弘前マルシェ

10月28日、えきどでプロムナードで弘前産農産物などの消費拡大を目的とした「収穫祭in弘前マルシェ」が市と関係団体の協力により開催されました。



「収穫祭in弘前マルシェ」では、弘前産農産物等の販売や新米試食販売、米粉パンの無料配布など多くの催しが行われました。

また、弘前医療福祉大学地域貢献室の学生による、購入品を駐車場まで運ぶ買い物サポートや、握力・血圧測定なども好評でした。

当日のえきどでプロムナード（JR弘前駅から上土手町を結ぶ歩行者専用道路）では「収穫祭in弘前マルシェ」のほか、「弘前マルシェFOIRE」と「上手手あ！秋祭り」の3つの催しが連動して開催。多くの市民が、ずらりと並んだテントを巡り、買い物や生産者との会話を楽しみました。

家族連れで賑わう

空き農家住宅を有効活用しませんか「ひろさき農家住宅情報バンク」

「空き農家住宅の所有者」や市内の「新規就農者及び新規就農希望者」を紹介し、有効活用をお手伝いします。



援するなど農村地域の活性化を図ることを目的とした「ひろさき農家住宅情報バンク」を行っています。

この情報バンクは、空き農家住宅の所有者と利用希望者が情報を登録し、両者への情報提供を円滑に行うことを想定しています。興味のある方は、下記へお問い合わせください。

◆情報収集・提供対象地区 東目屋、船沢、高杉、裾野、新和、石川、岩木、相馬の8地区

■問い合わせ先 農政課農業振興係(市役所新館4階)

☎35-1111内線581、582

市では、市内の農村集落にある空き農家住宅の情報収集及び情報提供を行い、新規就農者や新規就農希望者の空き農家住宅への定住をすすめ、円滑な就農を支

りんご園改植事業(秋季受付) のお知らせ

市りんご課では、りんご園改植事業(秋季受付)を行っております。補助事業の活用をお考えの方は、下記へお問い合わせください。

◆事業名 りんご園改植事業

※類似の補助事業が多数ありますので、お問い合わせの際は「市の改植」とお申し出ください。

◆事業内容 りんご農家、または農業生産法人が行う、わい化への新植若しくは改植に要する経費と、事業実施後の未収益期間(4年間)の園地管理費用に対する補助

◆採択基準 植栽面積が2ha以上かつ、わい化の新植若しくは改植であること。

◆補助対象経費

苗木、支柱、その他資材購入費、植栽関連費

◆補助額

新植・改植部分……補助対象経費の実費若しくは、定額(15万円／1ha)のいずれか少ない額以内の額

未収益部分……定額(10万円／1ha)

※なお、上記金額は4年分であり、一括交付します。

◆その他 本事業は平成25年3月31日までに事業完了できるものについて受付しております。

平成25年度春植え(平成25年4月以降)については、今冬に要望調査を実施し、平成25年度春に申請を受け付けします。

※来年度の要望調査については、本紙の平成25年2月号にて掲載予定です。

■問い合わせ先 りんご課生産振興係(市役所新館6階)

☎ 40-7105

近年続く異常気象に備えて りんご共済『被害限定補償』 25年産受付中!



【対象となる災害】… 風害・ひょう害・凍霜害

【対象となる割合】… 畑ごと計算型(畠ごとの減収量で計算)は3割以上、畠ならし計算型(すべての畠での減収量で計算)は2割以上の被害から共済金が支払われます。

【農家負担額と補償額】… 申込みは箱数単位となります。

★農家負担額は、およそ1箱50円～80円(『ふじ』の場合)
※品種・加入方式等によって異なります。

★補償額は最高でおよそ1箱2,350円(『ふじ』の場合)
※品種によって異なります。

○国が掛金の半分をあらかじめ負担!

○防風ネット・防霜ファンがあればさらに割引!

○弘前市が農家負担額(賦課金を除く)の15%を助成いたします!

★25年産加入申込みの受付中です。加入を検討している方、内容を詳しく知りたい方は下記へお問い合わせください。

■問い合わせ先 ひろさき広域農業共済組合果樹課

☎ 28-5700

弘前市竜巻災害農業経営復旧支援事業費補助金のお知らせ

7月5日に樋木・鬼沢地区で発生した竜巻により農業用施設及び農作物等に被害を受け、金融機関等から資金を借り入れた農業者に対して借入利子の一部を補助します。

◆補助対象要件

- 市内に住所を有する農業者
- 7月6日以降に農業用施設の復旧や再生産活動の目的で金融機関等から融資を受けていること
- 市が発行する被害証明書を提出できること

◆補助金の額 償還開始日から5年間に発生する支払利子の合計額以内(補助率は第1回目の償還時の融資利率又は1%のいずれか低い率)

◆申請締切日 12月28日(金)

■問い合わせ先

農政課農業振興係(市役所新館4階)☎ 40-7102

弘前市独自の農産物等 放射線モニタリング調査 昨年度に引き続き実施中!

市では、福島第一原子力発電所の放射能漏れ事故に伴う農産物等への風評被害を防止するため、昨年度に引き続き、農産物等放射線モニタリング調査を市内12カ所で、7月から11月まで毎月1回実施しています。10月の調査結果は下記のとおりです。

◆10月17日調査結果【放射能検査】りんご6カ所、玄米1カ所、トマト1カ所、ピーマン1カ所、清水森ナンバ1カ所の計5品目、10カ所で実施し、全てにおいて、放射性セシウムは検出されませんでした。

◆空中放射線モニタリング調査【台風通過後(10月3日)臨時測定】台風による影響の有無確認のため、台風17号の通過後に、市内12カ所のモニタリング調査地点にて空間放射線量を測定し、全ての地点において、青森県の震災前における過去の最大放射線量(0.102マイクロシーベルト/時)を下回っていました。

◆市ホームページ 現までのモニタリング調査の結果等については、市ホームページでご覧いただけます。

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/>

■問い合わせ先 農政課農産係(市役所新館4階)

☎ 40-7102

【モニタリング調査結果書の利用について】

市の放射線モニタリング調査結果書は、弘前市で生産された農産物を出荷する際、放射線についての安全性証明書としてご活用いただけます。

モニタリング調査結果書の原本証明を希望される方は、上記へお問い合わせください。

雪害防止対策を!

平成24年の冬は豪雪により、りんご樹の枝折れやハウス倒壊などの被害がありました。根雪になる前に雪害防止対策を行い、被害に遭わないようにしましょう。

特に、雪による被害のあった園地では、支柱を入れたり、枝吊り、苗木の結束を行いましょう。
冬期間利用しないハウスは、ビニールを撤去しましょう。
また、豪雪に備えて、根雪になる前に融雪促進剤を準備しておきましょう。



■問い合わせ先

[りんごに関すること]

りんご課生産振興係(市役所新館6階)

☎ 40-7105

[りんご以外に関すること]

農政課農産係(市役所新館4階) ☎ 40-7102

りんご輸出セミナー(第一回)のお知らせ

りんごの輸出の知識やノウハウについて学べるセミナー(全4回、輸出経験不問)を開催します。第一回では貿易の基礎知識、第二回では現場視察、第三回では販路開拓について、第四回では貿易実務の演習を予定しています。

第一回の日程等は、下記のとおりです。

- ◆日時 12月21日(金)午後1時~午後4時30分
- ◆場所 弘前市立観光館研修室
- ◆内容 「国内と海外ビジネスの違いを知る」
(異文化といかに付き合うか、貿易の基礎)
- ◆受講料 無料 ◆定員 20名 ※事前の申込が必要
- ◆申込締切日(第一回分) 12月19日(水)

*第二回から第四回の開催の詳細については、本紙の平成25年1月号にて掲載予定です。

- 問い合わせ先 りんご課販売対策係(市役所新館6階)

☎ 40-7105

雪害対策補助事業 実施希望の受付について(最終)

◆事業内容	雪害被害(樹体50%以上の被害)にあつたりんご樹に対する補植用りんご苗木の購入費に補助します。	
◆補助対象者	農業者、農家で組織する団体	
◆補助率	りんご苗木購入費の1/3以内 (上限700円/1本)	
◆申込期間	<p>【二次募集】 平成24年12月7日(金)～21日(金) ※申込み期限は平成25年3月29日となっていますが、予算に限りがありますので今回で、できるだけ申込みしてくださるようお願いします。</p>	
◆申込先	農協の組合員でない方	りんご課生産振興係 (市役所新館6階) 岩木総合支所総務課農林係 (岩木庁舎1階)
	農協の組合員の方	各農協に直接申込みしてください。
■問い合わせ先	りんご課生産振興係(市役所新館6階) ☎ 40-7105	

※①申込先と、問い合わせ先が異なりますのでご注意ください。

※②申込み用紙は、各申込先で用意しています。

不動産取得税の徴収猶予制度について (農地等の生前一括贈与による徴収猶予制度)

家屋を新增築したり、土地や既存家屋を売買、交換や贈与などで取得した場合は、その不動産の取得者に県の税金である不動産取得税が一度だけ課税されます。

不動産取得税は、不動産を取得してから、ある程度の期間後に地域県民局から送付される納税通知書・納付書で指定された期限までに納付する必要がありますが、農地等を生前一括贈与で取得した場合は、納期限内に地域県民局に徴収猶予の申請を行うことで不動産取得税の納付が猶予されます。

○申請には戸籍謄本、農業委員会が交付する「不動産取得税の徴収猶予適格者証明書」などの書類が必要です。なお、申請の内容によって必要な書類は異なります。

○農地等の生前一括贈与で徴収猶予を受けた場合は、3年ごとに徴収猶予継続届出書の提出が必要です。

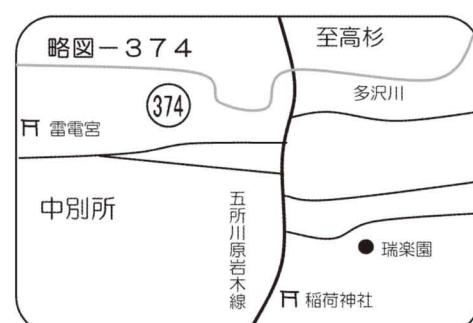
○贈与者又は受贈者が死亡した場合には、届出により猶予された納税義務が免除されます。

詳しくは、下記へお問い合わせください。

- 問い合わせ先 中南地域県民局県税部課税第二課

☎ 32-1131内線227

農地 流動化情報 (新規)



申出区分	略図	農地の所在	現況地目	利用状況	面積	希望壳渡価格	備考
売りたい	374	中別所字向野	原野	原野	110.82a	価格は交渉次第	貸借も可

■取扱窓口及び問い合わせ先

①農業委員会農地係(市役所新館4階) ☎ 35-1111内線489

②農業委員会岩木分室(岩木庁舎1階) ☎ 35-1111内線6111

③農業委員会相馬分室(相馬庁舎1階) ☎ 35-1111内線841

農業委員会委員選挙人名簿 登載申請について

農業委員会委員選挙人名簿は「農業委員会等に関する法律」により、有権者からの申請に基づき、毎年1月1日現在の選挙資格を調査し、調製することになっています。

12月中旬に、調査員がみなさんのお手元に選挙人名簿登載申請書をお届けし、平成25年1月10日(木)までに調査員が回収に伺いますので、「記載注意事項」を参考に記入してください。

なお、12月中に申請書が届いていない場合は、問い合わせ先までご連絡ください。

◆選挙資格 次の条件をすべて満たしていること。

①平成25年1月1日現在で弘前市に住所を有する者。

②平成5年4月1日までに生まれた者。

③10ヶ月以上の農地につき耕作の業務を営む者、

その同居の親族又はその配偶者、及び農業生産法人の組合員、社員又は株主で、いずれも年間の耕作従事日数がおおむね60日以上の者。

◆この名簿は、平成25年3月31日から平成26年3月30日までに行われる農業委員会に関する全ての選挙に使用されます。

■問い合わせ先

【弘前地区】農業委員会農政係(市役所新館4階)

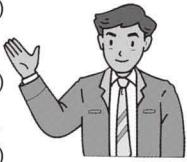
☎ 40-7104

【岩木地区】農業委員会岩木分室(岩木庁舎1階)

☎ 35-1111内線611

【相馬地区】農業委員会相馬分室(相馬庁舎1階)

☎ 35-1111内線841



【申請書記入例】

申請者代表	住所	押印を忘れずに (認印でよい)。		耕作面積	耕作面積を記入※現在耕作している面積を記入(生産調整している面積も含む)。
	弘前市大字上山	弘前太郎	(印)	100 アール 農地面積	100 ノール

世帯員中農地の選挙権を有する者番号	世帯主の選挙権を有する者番号	申請者氏名を記入。(通常は世帯主名)				選挙権の有無についての農業委員会の意見			
		氏名	世帯主との続柄	性別	生年月日	選挙権あり	選挙権無し	選挙権あり	選挙権無し
1	弘前太郎	世帯主	男	昭和8年7月20日	※	※	※	※	※
2	弘前花子	妻	女	昭和12年4月15日	※	※	※	※	※
5	弘前アキ	母	女	明治40年8月18日	※	※	※	※	※
6	弘前冬子	子	女	昭和38年9月5日	※	※	※	※	※
7									
8									

選挙資格のない方が記載されている場合は2本線で削除してください。

選挙資格のある方が記載されていない場合は書き加えてください。

第7回農業後継者りんご整枝せん定講習会兼競技会参加者募集!

農業委員会では、農業後継者りんご整枝せん定講習会兼競技会を開催します。

せん定技術の向上と、地域間の連携を図るため、意欲ある後継者のみなさんの参加をお待ちしています。



日時: 平成25年1月22日(火)
午前9時~午後4時

場所: 弘前市りんご公園
(市内清水富田)

◆申込み締切り日…平成24年12月28日(金)(募集人員に達した時点で締め切ります。)

◆競技会…団体の部(3人1グループ)と個人の部で、りんごの整枝せん定に関する実技と筆記試験の点数により順位を決定します。

◆参加料…無料

※市内各地区から幅広く参加者を募るために、同一団体での参加は2グループまでとさせていただきます。

◆申込み・問い合わせ先

農業委員会農政係(市役所新館4階)☎ 40-7104

◆参加資格…弘前市内に居住する18歳から40歳までのりんご生産農家の後継者
◆募集人員…30人

清水森ナンバを栽培してみませんか

在来津軽清水森ナンバブランド確立研究会では、約400年前から津軽地域に伝わる、とうがらし『清水森ナンバ』の産地復活とブランド化を目指して各種活動を行っていますが、このたび栽培者を募集することになりました。

清水森ナンバは、マイルドな辛みと風味があり、そのまま販売されるほか、一味・醤油漬・醤油煮などの加工品としても人気があり、需要が高まっています。

初年度はお試し栽培になりますが、次年度からは本格的に栽培していただきます。貴重な地域固有種である清水森ナンバを、研究会の一員になって栽培してみませんか。

◆問い合わせ先 在来津軽清水森ナンバブランド確立研究会事務局(青森県特産品センター内 中村氏)

☎ 39-1811または☎ 090-3120-7139



有料広告

有料広告